

『洋上風力産業ビジョン(第1次)』が示した年間1GW(1兆円)投資から成果を上げるための事業者の契約実務と法的リスクの留意点

～風車タービン供給契約、基礎、ケーブル BOP 契約、港湾利用埠頭賃貸借契約解説～

え ぐ ち な お あ き
講師 **江口直明** 氏 ベーカー & マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）
再生可能エネルギーグループ代表 弁護士

販売期間 2022年8月31日（水）まで

（2022年6月3日（金）収録；約3時間）

■このセミナーは収録したセミナーを動画配信でご視聴いただけます。視聴期間は 2 週間です。
■参加費をお振込みいただいた後に、配信ページ URL とログイン情報をメールでお送りします。

首相の 2050 年カーボンネットゼロ宣言を受けて再生可能エネルギーへの投資が加速している。需要家サイドの再エネを求める声も日増しに強まっている。機関投資家による投資先企業の選別も始まっている。これらを受けて 2020 年 12 月 15 日には洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会が「洋上風力産業ビジョン(第1次)」を出して、政府目標として年間 1GW の区域指定を 10 年継続し、2030 年までに洋上風力 10GW、2040 年までに浮体式も含む 30GW～45GW の案件を形成すると高い目標を初めて掲げた。1GW は直接投資だけで 1 兆円となり、毎年 1 兆円が投資される産業セクターが創出されることになる。この産業セクターにいち早くコミットして果実を得るにはどうすればよいか。秋田と銚子で始まった公募では三菱商事グループのコンソーシアムが 3 海域で独占選定された。これを受けて Round 2 の八峰能代の公募は選定基準の見直しのためスケジュールの見直しがされた。洋上風力発電事業者選定プロセスは波乱の幕開けである。台湾では台湾政府が 5.5GW の洋上風力発電を推進し、事業者が選定された。ベーカー & マッケンジー台北事務所では、そのうち 6 件、累計 1.95GW 分の入札者の支援を行い落札を勝ち取り、2020 年 2 月には台湾中部の彰化県沖の 589MW の洋上風力発電所のプロジェクトファイナンス(3200 億円超)でプロジェクト会社側にアドバイスを提供した。台湾では 2022 年には 3GW の洋上風力発電の入札が控えている。洋上風力発電の開発者と投資家誘致は国際間の競争となっている。洋上風力発電は日本では事例が少なく、欧州や台湾の先進事例を積極的に学び、日本に応用していかなければならない。洋上風力発電は規模が 1000 億円を超えるものもあり、資金調達のためにはプロジェクト・ファイナンスを視野に入れなければならない。

講義では、洋上風力産業ビジョン(第1次)を概観した後、実際に洋上風力発電を推進するための各種契約と法的リスクの軽減方法について解説する。洋上風力発電事業ではリスクが大きいと、一括工事請負をする業者がおらず、契約は分割発注となるため、各契約のインターフェースが重要となり、各契約の整合性を取って、契約を作りこむ必要がある。また、施設の価値の大きな部分を占める、風力発電機の購入契約(Turbine Supply Agreement)は製造期間を見込んで、かなり前段階から交渉し、発注をかねなければならぬ。発電機以外(Balance of Plant, BOP)の工事請負契約も洋上での作業が中心となるため、洋上工事特有の点、特に遅延リスクに配慮しなければならない。資金調達のためには、洋上風力発電に適したプロジェクト・ファイナンスの融資契約・担保契約を作成・交渉しプロジェクトを組成していく必要がある。

1. 日本の洋上再エネ促進法、日本風力発電協会『洋上風力発電金融ガイドブック』
2. 欧州と台湾の洋上風力発電
3. 風力発電機供給契約 (Turbine Supply Agreement)
4. 洋上風力発電所建設契約 (Balance of Plant Construction Agreement)
5. 洋上風力発電所サービス・補償契約 (Service & Warranty Agreement)
6. 洋上風力発電所運営契約 (O&M Agreement)
7. 港湾利用埠頭賃貸借契約
8. 洋上風力発電所向けプロジェクト・ファイナンス
9. スポンサーサポート契約 本セミナーについては、法律事務所ご所属の方はお申込をご遠慮願います。

最近動きが激しいため一部内容が変更になっている可能性があります。最新の情報については講師までお問い合わせください。

【講師紹介】

ベーカー & マッケンジー法律事務所の再生可能エネルギー部門のリーダー、取扱案件：港湾洋上風力のプロジェクト会社側支援 3 件、一般海域の洋上風力入札支援 2 件、累計洋上風力案件 1GW 超、北海道幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、秋田港等累計陸上風力案件 17 件、300MW 超、丸紅大分 82MW、ソフトバンクエナジー 苫東安平 111MW、レノバ富津 40MW 等の大規模案件、累計 250 件超、3,000MW 超、複数の 2MW 以下案件のバンドリング、TK-GKスキーム、屋根貸し案件、吾妻木質バイオマス発電(13MW)、向浜バイオマス発電(20MW)、50MW x 5 と 75MW x 3 の輸入木質バイオマス発電案件等累計 500MW 超、その他取扱環境エネルギープロジェクトファイナンス及び PFI 案件：バイオエタノール・ジャパン関西(株)、黒部市下水道バイオマスエネルギー利活用施設整備運営 PFI、福岡クリーンエナジー廃棄物処理及び発電、福山 RDF 発電、東京臨海リサイクル発電、豊橋市複合バイオマス発電 PFI、横浜市消化ガス発電 PFI、埼玉県彩の国廃棄物、堺市資源循環型廃棄物処理施設 PFI、その他廃棄物 DBO 案件多数、岩手八幡平地熱 7MW 等地熱発電 10MW、海外売主との長期バイオマス調達契約のアドバイス、自家所有水力発電所や火力発電の会社分割によるファンドへの売却と発電契約、IGCC 福島石炭ガス化複合発電 1,080MW、相馬港天然ガス火力発電 1,180MW 等プロジェクトファイナンス、仙台空港、関西空港(入札支援)、福岡空港、熊本空港、北海道 7 空港(3,651 億円)、広島空港等の民活空港案件。

主な論文：「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」(ジュリスト 1238 号)、「アジアにおけるプロジェクトファイナンス」(OKAJI)他。

※録音・録画・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

主催 **金融財務研究会**
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/#!/keichoken>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



販売期間

2022年8月31日（水）まで

※収録日：2022年6月3日（金）【約3時間】

視聴ページのログインIDを発行後、2週間ご視聴が可能です。
資料は、ログイン後に視聴ページからダウンロードしてご利用いただけます。
（資料の無断複製はご遠慮ください）

参加費

35,100円（消費税を含む）

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先**金融財務研究会**ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-10-8 グリンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいでのお申し込みも承ります。請求書をお送りいたしますので、下記口座にお振込ください。クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。
ご入金確認次第、視聴用URLとログインID、パスワードをメールでお送りいたします。（但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。）

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行 本店	1642356	三井住友銀行 本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行 本店	2818151	みずほ銀行 東京営業部	1427715
三井住友信託銀行 本店営業部	2993982	りそな銀行 東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

『洋上風力産業ビジョン(第1次)』が示した年間1GW
(1兆円)投資から成果を上げるための事業者の契約実務と法的リスクの留意点

FAX 03-5695-8005

参加申込書

2022年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 *セミナーコード 382a (Law-k900382a)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail		
	参加者ご氏名	〒		
	〃	部課名	〃	
	〃	〃	〃	
	〃	〃	〃	
書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX		

お申込の翌日には請求書を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。